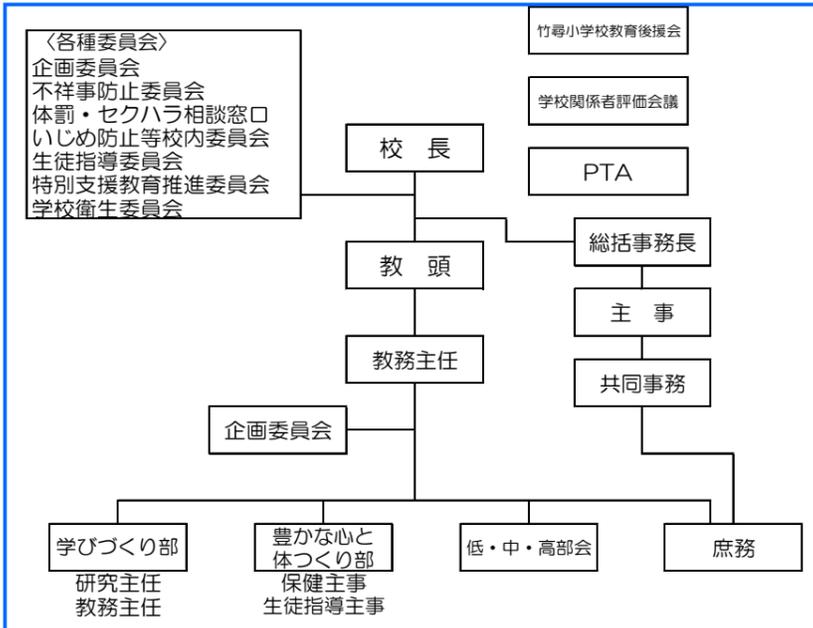


## 学校の概要



## 学校の概要

明治40年(1907年)以前は、八尋村・上竹田村・下竹田村にそれぞれ尋常小学校を設立していた。

1908年 (明治41年)	東安尋常高等小学校開設
1909年 (明治42年)	東安実業補習学校を設立
1941年 (昭和16年)	竹尋国民学校と改称
1947年 (昭和22年)	竹尋村立竹尋小学校と改称
1954年 (昭和29年)	神辺町立竹尋小学校と改称
1962年 (昭和37年)	講堂竣工
1968年 (昭和43年)	本館(鉄筋三階建て)落成
1971年 (昭和46年)	町営竹尋プール落成
1974年 (昭和49年)	本館増築工事竣工
1979年 (昭和54年)	新館落成
1986年 (昭和61年)	体育館落成
1988年 (昭和63年)	パソコン教室開設
1992年 (平成4年)	校長室、保健室改装
1993年 (平成5年)	金管バンド体育館用グランドピアノ設置
1995年 (平成7年)	和太鼓購入
1996年 (平成8年)	広島県国語教育研究大会
1998年 (平成10年)	音楽室用グランドピアノ設置、飼育小屋設置 東部図工連盟図工教育研究大会
2000年 (平成12年)	総合的な学習の時間の研究・実践
2002年 (平成14年)	本館トイレ・家庭科室改装、パソコン20台設置 広島県教育委員会道徳教育実践指定校事業 (平成14・15年度)
2003年 (平成15年)	本館南側窓改修
2005年 (平成17年)	本館北側窓改修、玄関改装 理数大好きモデル地域事業(～平成19年度)
2006年 (平成18年)	福山市立竹尋小学校と改称
2007年 (平成19年)	放課後子ども教室開設 ことばの教育ステップアップ事業(平成19・20年度)
2008年 (平成20年)	新館校舎改修 サイエンス・パートナーシッププロジェクト事業 豊かな体験活動推進事業 学力の把握に関する研究指定校事業(～平成22年度)
2009年 (平成21年)	給食棟新築
2011年 (平成23年)	教育課程研究指定校事業(平成23・24年度)
2017年 (平成29年)	人権教育研究指定校(平成29・30年度) 北校舎耐震工事
2019年 (令和元年)	普通教室・音楽室・理科室にエアコン設置
2021年 (令和3年)	学校図書館移転・改装作業、本館外壁改修塗装工事
2022年 (令和4年)	新館屋上等防水工事

## 児童数

	男子	女子	合計
1年	4	8	12
2年	5	5	10
3年	8	9	17
4年	8	11	19
5年	5	13	18
6年	12	15	27
なかよし 1組	6	0	6
なかよし 2組	5	0	5
計	53	61	114

## 時程表

読書タイム	8:20～8:20
朝の会	8:30～8:40
1校時	8:40～9:25
2校時	9:30～10:15
大休憩	10:15～10:35
3校時	10:35～11:20
4校時	11:25～12:10
給食	12:10～12:50
昼休憩	12:50～13:10
掃除	13:10～13:25
ぐんぐんタイム	13:30～13:45
5校時	13:45～14:30
6校時	14:35～15:20
帰りの会	5校時下校 14:30～14:40 6校時下校 15:20～15:30
下校	4校時 … 14:00 5校時 … 14:45 6校時 … 15:35



## 福山市立竹尋小学校

TAKEHIRO Elementary School

2023年度(令和5年度)

## 学校要覧

学校教育目標

『自ら気づき 考え 行動する子どもの育成』

めざす子ども像(にこぴん)

にこにこ明るい子 根気強い子 人にやさしい子 んーと考える子

研究主題(小中一貫)

「児童がわくわく感をもって課題にチャレンジし、自分らしく表現する授業の創造」

～ 児童が進んで選び 表現する授業づくり ～

## 学校の概要

竹尋の里は、広島県東部、岡山県井原市に隣接する福山市神辺町の東端に位置し、稲作の地、もも・ぶどう等の産地である。昭和36年に大規模製鉄所が福山市に誘致され、そのベッドタウンとして、一時期に人口が急増したが、近年、児童数は減少傾向にある。竹尋は箏の名手である葛原勾当や「夕日」「とんび」等で知られる童謡作詞家葛原しげる、日本画家猪原大華等、優れた教育者・芸術家を輩出し、教育への関心は高い。本校校歌の作詞家である葛原しげる先生の「いつでもニコニコピンピン、明るく元気に」の信条を引き継ぎ、先生の命日である12月7日の「ニコピン忌」には、ニコピン祭を催し、先生の徳を偲んでいる。また、平成7年には、和太鼓を教育に取り入れ、「ニコピン太鼓」と命名し、特色のある学校づくりとして、現在まで先生の心を伝承している。



葛原しげる先生

## 特色を生かした教育活動



〈太鼓クラブ〉



〈縦割り班活動〉

### ☆豊かな自然教材

- ・地域での学び
- ・GTからの学び
- ・課題発見・解決

### ☆異学年での活動

- ・社会性を育む
- ・友達の良さを知る
- ・自己有用感



〈もち米づくり〉



〈水辺教室〉



〈ナゴヤダルマガエル〉



〈桃づくり〉

## 2023年度(令和5年度) 福山市立竹尋小学校 学校経営グランドデザイン

神辺東中学校区 自己を認識し、「なりたい自分」をめざし、自分の人生めざす子ども像  
めざす子ども像 を選択し、自分らしく表現することができる

### 学校教育目標 自ら気づき、考え、行動する子どもの育成

- めざす子ども像
- 自分の夢や目標を語り、お互いを認め合い、共に高まり合う子ども
  - 常に最良の状態を求め、自ら適切に意思決定し行動できる子ども
  - 自らの課題に粘り強く向き合い、主体的に問題解決できる子ども

育成する力 (21世紀スキル&倫理観) 問題解決能力 コミュニケーション力 意思決定力

- めざす教職員像
- 子ども1人1人と向き合い、常に向上心を持ち、人間性豊かな教職員
- めざす学校像
- 子ども、保護者、地域が魅力を感じ、信頼される学校

学校経営の基本方針 1人1人の学びを最大限に引き出すために「めざす子ども像」「めざす教職員像」「めざす学校像」の具現化を図る学校経営

### 具現化の取組 《積極的な生徒指導 個別最適な学び 確かな児童理解》

- 健やかな体 ○体力実態・健康診断・生活実態分析 ○体育科授業の改善 ○委員会を中心とした運動遊び ○学級での運動遊び
- 豊かな心 ○自己効力感の向上 ○自他を認め合う態度の定着(異学年) ○故郷への愛着心の醸成 ○集団づくり力向上への組織的取組
- 確かな学力 ○個々の学力が伸びる、子ども主体の授業づくりの推進 ○自己表現力の向上○子どもの学びに向かう力を育てる授業力の向上

・地域教材(自然・文化)  
・人材活用GT  
・コミュニティスクール  
に向けて  
・体験活動

### 研究主題 子どもが学び続ける問い

自分の思いや考えをもち、伝え合う子どもの育成  
～ 問いを生かした授業づくり ～

福山100NEN教育8th year “自らととも「繋げる」「支える」学びの実践へ



### 幼保小連携 「学び」をつなぐスタートカリキュラム

生活科を中心とした単元構成  
環境構成 安心感 視覚的支援 柔軟な学習形態

入学時の児童の姿

連携 ・小学校訪問  
・こども園訪問  
・合同体験活動  
・家庭連携

幼児期の終わりまでに育ててほしい「10の姿」

## 福山100NEN教育

福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる

## 校歌

三  
声なく美しく  
螢の闇を照らすごと  
広き世界に  
明らけき  
永く光を  
みたせよと  
真の教えの  
尊き母校  
竹尋校

二  
行方も遠く  
流れも清き  
直く正しく  
深きさとしに  
真の教えの  
尊き母校  
竹尋校

一  
朝日に映えて  
権現山の朝ぼらけ  
高き山に  
朝ぼらけ  
今日もひねもす  
つとめは  
真の教えの  
尊き母校  
竹尋校

竹尋小学校 校歌  
作詞 葛原しげる  
作曲 弘田龍太郎

## 職員一覧

職名	名前	担当	職名	名前	担当
校長	山田 裕之		教諭	東島 暁美	なかよし2
教頭	永戸 宏樹		養護教諭	上田 直	
(兼)総括事務長	森分 栄子		主事	宮島 渉那	
教諭	松田 尚子	専科, 教務主任	介助員	松岡 典子	
教諭	三宅 秋穂	1年	技術員	藤井美奈子	
教諭	見生裕理恵	2年	技術員	七森 一恵	
教諭	金尾 亜美	3年	技術員	日高 美穂	
教諭	上岡 里奈	4年, 研究主任	技術員	野田真紀子	
教諭	青山 悠平	5年, 保健主事	技術員	高橋 和美	
教諭	峠 俊平	6年, 生徒指導主事	校務補助員	和田 昌江	
教諭	石飛 拓也	なかいし, 福祉課-ティネーター	図書館補助員	藤上美智子	

